

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者各位

泉区外国籍区民ニーズ調査報告書について

泉区には、県営いちょう上飯田団地を中心に約2,500人の外国籍区民が住んでいます。泉区役所では、今後の多文化共生施策の基礎データを収集する目的で、平成21年9月に外国籍区民ニーズ調査を実施しました。

このたび、調査結果が報告書としてまとまりましたので公表します。

この結果を踏まえ、外国籍区民の住みやすい環境整備を充実させ、多文化共生のまちづくりを一層進めていきます。(詳細は別添「泉区外国籍区民ニーズ調査報告書」参照)

調査の概要

調査時期	平成21年9月8日～24日
調査対象	18歳以上の外国籍区民700人(無作為抽出)
調査方法	郵送によるアンケート形式
回収結果	222人(31.7%)
調査言語	日本語(ルビつき)、中国語、ベトナム語、英語、カボゾア語

調査結果の概要

- ◇ 日常生活で困っていること
 - ①言葉が通じない(43.2%)、②生活費など収入面(34.2%)、③仕事探しや職場での仕事、人間関係(24.8%)、④病気やケガをした時の対応(18.9%)、⑤母国語の情報が少ない(18.5%)
- ◇ 区役所に充実してほしい支援
 - ①日本語学習への支援(45.9%)、②母国語対応の医療機関情報(27.9%)、③公共施設における通訳の派遣(23.0%)、④母国語対応の区役所のホームページ(22.5%)、⑤地域の人々との交流する機会の提供(17.1%)

調査結果の平成22年度事業への反映

- ☆日本語支援→区役所での日本語教室の開設、日本語学習教材等の書籍を揃えた日本語リソースコーナーの設置など
- ☆生活費など収入面の支援→生活保護窓口での中国語・ベトナム語通訳の設置
- ☆母国語対応の情報提供支援→外国語で表記された生活関連情報等(ウェルカムキット)の配布など実施します。

※調査報告書は4月1日から下記ホームページでご覧いただけます。
<http://www.city.yokohama.jp/me/izumi/shinkou/tabunka.html>